

3 権利擁護

1 法人後見事業

コロナ禍の影響により面会や訪問が制限されている状況下において、本人に不利益が生じないよう関係機関と連携し臨機応変な対応を図りました。

2 市民後見人の育成

市民後見人養成講座修了生に対して、必要な知識及び技術などの習得を目的にフォローアップ研修を実施しました。

3 中核機関連務の受託

中核機関連の一部機能を引き続き受託し、成年後見人等の相談支援などに取り組みました。

4 日常生活自立支援事業

利用契約者に対して、適正適切な事業運営に努めました。また、適切な事業利用及び支援ができるよう、関係機関との連携強化に努めました。

4 在宅福祉サービス

1 要介護認定調査業務



泥をかき出すボランティア

心身の状況にあった「区分変更」申請を中心に、介護認定調査業務を実施しました。

2 介護保険事業経営の方向性の検討

事業経営の方向性について、運営委員会を開催し、現状分析と事業別の課題について確認を行いました。

5 災害への対応

1 災害ボランティア相談窓口の開設

8月の大雨による被災者支援を竹野校区、草野校区

で行いました。

また、久留米青年会議所と災害時及び平時における支援等について連携協定を締結しました。なお、現在協定を締結している市と、市民生活の回復のために必要な見直しについて内容の協議を進めました。

2 非常時の支え合い

避難行動要支援者に対して地域住民等を含む関係機関とともに災害時マイプランの作成支援を行いました。また、障害者の当事者団体が開催した防災講座へ参加し避難行動要支援者のマイプラン作成を支援しました。

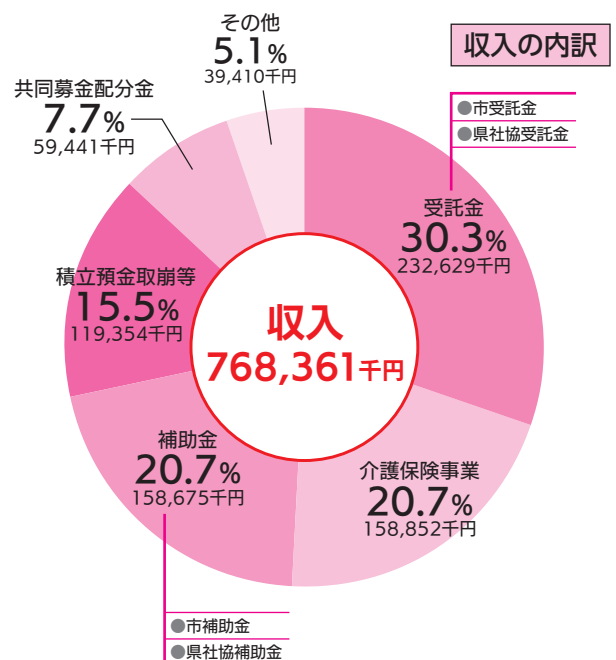
6 情報の発信・広報

1 計画的、効果的な広報

本会への理解を深めてもらうために、広報紙「くるめ福祉」を計画的に年4回発行しました。さらに、市民向け情報発信媒体として、ドリームスエフエムのラジオ番組「みんなのつながるラジオ」を開始し、多様な広報活動に努めました。

令和4年度 決算報告

収入の内訳



支出の内訳

